

稲西だより

お知らせ
 学童保育の申し込みは、本校の学童保育室または、市役所子育て支援課まで、お問い合わせください。必ずようをお願いいたします。

平成29年1月13日発行



3学期が始まりました

3学期が始まりました。冬季休業中は、全ての児童委が大きな怪我等がなく、無事3学期を迎えることができました。このことは地域の皆様をはじめ保護者の皆様のおかげであると感謝しております。

今学期は短い期間ですが、1年間の締めくくりとして、学習等を中心にまとめを着実にここない新たな学年への橋渡しをしたいと考えております。ご理解をよろしくお願いいたします。

インフルエンザにご注意ください!

全国的にインフルエンザが流行しています。本校でも、今後は流行が危惧される場所です。

インフルエンザは、高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化するおそれもあります。流行を防ぐためには、原因となるウイルスを体内に侵入させないことや周囲につつさないようにすることが重要です。インフルエンザの感染を広げないために、一人一人が「かからない」「うつさない」対策が大切です。

学校としましては、各学級で指導を進めると共に、手洗いうがいの励行などを徹底しますが、ご家庭におかれましても、細心の注意をいただきますようお願いいたします。

インフルエンザの予防方法

(1) 正しい手洗い

私たちは毎日、様々なものに触れていますが、それらに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。ウイルスの体内侵入を防ぐため以下のことを心がけましょう。

- 外出先から帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗う
- ウイルスは石けんに弱いので、次の正しい方法で石けんを使う

(2) ふだんの健康管理

インフルエンザは免疫力が弱っていると、感染しやすくなります。感染したときに症状が重くなってしまうおそれがあります。ふだんから、十分な睡眠とバランスのよい食事を心がけ、免疫力を高めておきましょう。

(3) 適度な湿度を保つ

空気が乾燥すると、のどの粘膜の防御機能が低下します。乾燥しやすい室内では加湿器などを使って、適切な湿度(50%~60%)を保つことも効果的です。

(4) 人混みや繁華街への外出を控える

インフルエンザが流行してきたら、不要不急のときはなるべく、人混みや繁華街への外出を控えましょう。

正しい手の洗い方

- 手洗いの前に
- ・爪は短く切っておきましょう
 - ・時計や指輪は外しておきましょう



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



手の甲をのぼすようにこすります。



指先・爪の間を念入りこすります。



指の間を洗います。



親指と手のひらをねじり洗います。



手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

全校書き初め会をおこないました!

1月11日・12日で学年ごとに全校で書き初め画をおこないました。文字を丁寧に書くことに集中して、どの児童も取り組むことができました。

